

ものづくり企業に役立つ

技術セミナー in 但馬

参加無料

豊岡市ものづくりセミナー/兵庫県立大学よくわかる出前セミナー/移動工業技術センター

このセミナーでは、但馬地域のものづくり企業の技術力向上や新規事業の創出などに役立つ基礎技術を解説します。また、中小企業を支える開かれたものづくり技術支援機関である「兵庫県立工業技術センター」や地域経済活性化に向けて産学連携を積極的に推進している「兵庫県立大学」の活動をご紹介します、これらの技術支援機関の利用の仕方についてもわかりやすく解説します。

日時 平成 30 年 3 月 9 日 (金)
13 時 30 分～16 時 10 分 (受付 13 時～)

場所 兵庫県立但馬技術大学校
豊岡市九日市上町 660-5 TEL : 0796-24-2233

主催 兵庫県立但馬技術大学校
兵庫県但馬県民局、豊岡市
兵庫県立大学、兵庫県立工業技術センター
後援 豊岡商工会議所、但馬地域商工会振興協議会
但馬労働基準協会、豊岡市工業会
但馬銀行、但馬信用金庫



開 会

13:30～13:35

基調講演 「ものづくりにおける機械加工技術の役割と最近の動向」

兵庫県立大学大学院工学研究科教授・兵庫県立但馬技術大学校校長 奥田孝一

13:35～14:30

よくわかる技術支援機関の使い方 ～支援機関活用事例の紹介～

兵庫県立工業技術センター ～あなたの会社を技術サポート～

14:40～15:10

「超弾塑性チタン合金製ダイヤフラムを用いた高性能ポンプの開発」

兵庫県立工業技術センター生産技術部機械システムグループ主席研究員 野崎峰男

兵庫県立大学 ～大学の研究成果をあなたの会社へ～

15:10～15:40

「パン画像識別システムの開発」

兵庫県立大学 大学院工学研究科 電子情報工学専攻 准教授 森本雅和

ものづくり企業で活用できる平成 30 年度の公的支援のご案内

15:40～16:10

知って得する耳寄りな情報をお届けします。

閉 会

基調講演

「ものづくりにおける機械加工技術の役割と最近の動向」

兵庫県立大学大学院工学研究科教授・兵庫県立但馬技術大学校長 奥田孝一

イギリスでの産業革命以降、工作機械・工具の発展に伴って機械加工技術は急速に発展してきました。我が国は、今では世界トップレベルの製造技術をもち、世界中のあらゆる製品に日本製の部品が数多く使われるまでになっています。本講演では、各種製造法、いわゆるものづくりにおいて、機械加工技術が進化してきたプロセス、果たしてきた役割と近年の新しい機械加工技術の動向について紹介します。

支援機関活用事例紹介

【兵庫県立工業技術センター】

「超弾塑性チタン合金製ダイヤフラムを用いた高性能ポンプの開発」

兵庫県立工業技術センター生産技術部機械システムグループ主席研究員 野崎峰男

(株)タクミナ、兵庫県立工業技術センター、兵庫県立大学、ひょうご科学技術協会は、平成 25、26 年度兵庫県 COE プログラム推進事業に参画し、超弾塑性チタン合金製ダイヤフラムを用いた高性能ポンプを開発しました。ダイヤフラムポンプの自社製品を持つ(株)タクミナによる新たなダイヤフラムポンプの試作や他の 3 機関が行った技術支援について紹介します。

【兵庫県立大学】

「パン画像識別システムの開発」

兵庫県立大学 大学院工学研究科 電子情報工学専攻 准教授 森本雅和

地域連携卒業研究として始まったパン画像識別システムの開発は、その後公的支援を受け製品化に至り、現在では 200 店舗以上で稼働しています。開発時に苦労した点や、その後の応用展開について紹介するとともに、他の共同研究事例を紹介し、大学との産学共同研究の始め方や留意点について紹介します。

FAX 0796-24-0875 兵庫県立但馬技術大学校 行 申込締切 平成 30 年 2 月 28 日(水)

「技術セミナー in 但馬」参加申込書

氏名(ふりがな)	()
会社名・役職	
e-mail	
TEL/FAX	TEL FAX

※1 申込書に関する情報は、セミナー開催にかかる事務にのみ行き、その他の目的に利用することはありません。

※2 参加証等の発行や FAX 受領等のご連絡はいたしません。当日ご参加ください。